

平成 18 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフ・ドゥ  
代表者名 代表取締役社長 伊東龍也  
(コード番号 3032 名証セントレックス)  
問合せ先 取締役経営管理本部長  
大井康生  
(TEL. 048 - 851 - 3111 )

## 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 12 日に公表した平成 19 年 3 月期中間期（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成 19 年 3 月期中間期業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 9 月 30 日）  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) 中間期	1,176	17	55
今 回 修 正 予 想 (B) 中間期	1,119	△21	△57
増 減 額 (B-A) 中間期	△57	△38	△112
増 減 率 (%) 中間期	4.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期) 中間期	1,056	58	76

2. 中間期業績予想数値修正の理由について

平成 18 年 5 月 12 日に発表した平成 19 年 3 月期出店計画では直営店 4 店舗(上半期 2 店舗、下半期 2 店舗)、フランチャイズ店 17 店舗 (上半期 7 店舗、下半期 10 店舗) の計画でした。

直営事業においては、出店候補としていた大型店舗物件がこれまでの店舗と同じ出店スキームでは他業界を含む競合に伍して獲得することができませんでした。その為、上半期で予定していた 2 店の計画が 1 店の出店にとどまりました。

フランチャイズ事業においては、前期同様の加盟店募集方式では、新規加盟店の獲得が計画

通りに進捗できませんでした。その為、上半期で予定していた7店の計画が3店の出店にとどまりました。

従いまして、今回の業績修正発表を行うことになりました。

#### (売上高)

直営事業既存店舗およびマーチャンダイジング部門の売上高については前年同期および計画を上回り、新規出店計画の未達による売上計画未達成を下支えしました。その結果、売上高が業績予想11億76百万円に対し、当中間期修正予想は11億19百万円と、4.8%の減少にとどまる見込みです。

#### (経常利益)

直営事業の新規出店に伴うオープン商材投入や、フランチャイズ事業におけるオープン商材用の在庫をフランチャイズ店舗に供給し、原価率が上昇、販売促進費を上半期に集中させたことや、直営店出店計画を見込んだ人員採用等に伴う諸費用（一般管理費）も増加した結果、経常利益においても、17百万円の業績予想に対し、当中間期修正予想は21百万円の経常損失となる見込みです。

#### (当期純利益)

当期純利益については、経常損失が21百万円となったため、前期で計上しておりました繰延税金資産60百万円のうち35百万円が戻し入れとなるため、55百万円の業績予想に対し、当中間期修正予想は、57百万円の純損失となる見込みです。

### 3. 通期業績見込みについて

なお、中間期における出店計画の差異および近時の動向も踏まえて、通期ベースの業績予想につきましても大幅な見直しを進めておりますが、詳細につきましては平成18年11月17日発表予定の中間決算発表のときにご報告させていただきます。

以 上